

a) アンケートの概要

イ. 参加者の属性

- ・男女はそれぞれ40名、55名で、年齢は最も多かったのが60歳代(40名)で70～80歳代(19名)、50歳代(18名)と今回も中高年層が多く81%を占めた。
- ・一方で子供とともに30～40代の方(12名)も参加しており、参加者の年齢層が広がった。
- ・区内の各地域から参加者が集まった。

ロ. コース設定、散策会の内容について

- ・コースは約7.7kmで約3時間30分の散策会であったが、「長い」「短い」と回答する人がそれぞれ2名いたものの、残る54名(約93%)はちょうどよかったと回答している。
- ・内容については、56名(約96%)が満足感(満足+やや満足)を表明しており、「やや不満」と回答した人は2名(グループ)だけであった。

ハ. 主な感想(自由記入、問3)

○良かった点など

- ・ひとりだったら気づかないところを通り散策できて良かった。/ガイドさんの説明を聞きながら散策できて充実した一日であった。/都筑の奥深い生活環境を知ることができ、有意義な時間を過ごせた。案内の方が上手であった。/近くに住んでいるが星谷浅間神社や鬼塚台など教えてもらわないとわからないところに行けたのが良かった。/なかなか行けない「いなか道」を歩いて満足。/秋のコースとしては良かった。/人も車も少ない山道は久しぶり。/名所旧跡をもう少し紹介してほしい。/緑が多い散策道で気分が爽快だった。/普段歩けない農道を歩いて面白かった。/知らない土地、初めての道、都筑の良さを再確認。/違う都筑が見られた。/緑道沿いのコースと違ったところを歩いて良かった。/きめ細かい配慮があり、距離やコースもちょうど良い。/都筑区に住んで3年だが、こんなに自然が残っていることを知り驚いている。/ほどほどの人数での行動で良かった。

●工夫してほしい点など

- ・ガイドはもう少し詳しくしてほしい。/洋式トイレを増やしてほしい。/名所旧跡をもう少し紹介して欲しかった。/歩く道の脇にゴミが散乱した場所が多かった。/紅葉シーズンなので、もっと紅葉が見れるコースでも良かったのでは。/集合時点で受付を始めた方が良い。/今日のコースが示されている簡単な地図があれば良いと思う。/受付の際は最初から並ばせること。/ガイドさんの説明が一部にしか聞こえなかった。/

ニ. 他のコースの散策会への参加意向(問4)

- ・全員(58名)が参加意向を持ち、希望コースはAコース23名、Bコース15名、Cコース23名、Dコース19名(複数回答あり)といずれのコースも満遍なく人気があることがわかった。

ホ. 散策マップの内容について(問5)

- ・持ち運びやすさや見やすさといった使い勝手については、55名(約95%)から良いという評価をいただいた。
- ・地図上で自分の位置を確認できたかという問に対して44名(約76%)の方はできたと回答している。これは前2回のアンケート結果とほぼ同率である。
- ・「案内があったので地図上で位置が把握できた。」「よくできているこのままで良い。」「山田富士の方も是非。」という意見の一方で、「水と緑という点では少し物足りない。」といった意見や「文字が小さい。」「曲がるところの目印がほしい。」などのマップの見やすさについての改善提案があった。

b) 第1回～第3回のまち歩きイベントアンケートのまとめ

3回のまち歩きイベントを通して、全体的に中高年層の参加が目立ったが、第3回のまち歩きイベントでは子供も含め、初めて20代～30代の若年層が参加した。今後は、さらに若年層に参加者を広げていく試みが求められる。

コース設定については、「桜や紅葉等の季節が感じられるコースに」「水と緑という視点の強化」という意見も一部あったが、歩く速度や時間、内容等とともに、概ね参加者の満足感が得られた結果となっている。

特に都筑区の知られざる魅力に触れられたことを評価する回答が多く、若年層の新住民が多い都筑区の特徴を考えると、今後もこれまでのように「魅力資源の探訪」や「ガイドによる説明」などを中心としたまち歩きイベントの開催が期待される。

しかしながら、ガイドによる説明については、参加者の一部で聞こえない人が出たことやもう少し詳しく説明して欲しい等の要望もあり、今後は説明する場所や、どの世代の参加者でもより楽しく知識を深められるような説明の仕方などの試みが求められる。

散策マップについては、全般的に「使い勝手が良い」の回答が多く、同様の北部地域の散策マップ作成を希望する回答も見られた。

一方で「地図上でコースが追えなかった。」などと回答する人も全体の2割ほどおり、マップの表示などに工夫の余地もある。